

戸田ふるさと祭り「父兄会と一緒に広報活動」



埼玉地本（本部長・山本方之1空佐）は、8月17日（土）、18日（日）の両日、埼玉県戸田市で開催された「第三九回戸田ふるさと祭り」に戸田市父兄会の協力を得て参加、広報ブースを運営した。当日は会場内の樹木を利用し、バラキユーターで偽装した高機動車や、埼玉地本のゆるキャラ「サイボン（りく）」のコミカルな動きにつられ、たくさんの方々が次から次へとブースを訪れていた。



集まった来場者達は、携行食の展示や陸海空の装備品及び災害派遣の様子を展示したパネルコーナー等に興味津々、広報官の説明に聞き入るうちに、うだる暑さを忘れたかのような生き生きとした表情となっていた。また、特に子供連れの来場者に好評だったのは「ミニ制服の試着コーナー」で広報官が「ミニ制服を着て写真を撮りませんか？」と母親などに声を掛けると、大喜びで自前のカメラや携帯電話を構え、ベストショットを狙い何度もシャッターを切っていた。小さな子供たちに対する着付け作業は、広報官だけでは人手が足りず、父兄会員の支援を受け乗り切ることができた。

父兄会員の皆様も今までに経験したことがない集客状況に忙しいながらも満面の笑顔であった。二日間に約八万人を動員したイベントは大盛況のうちに幕を閉じたが、特に「サイボン」は一時間平均六十枚の写真に納まるほどの大人気であった。埼玉地本は、地域の声と要望に耳を傾けつつ、チャレンジ精神と発想力を持つ様々な広報イベントに今後も参加し、募集基盤拡充に力を入れていく所存である。

